

2025 年度 東京地方連合 定期総会 事前質問

1 頁

- **質問:** 書記の小林亜矢子さんが辞任されたということで、空席が出来た場合、次点者がいないかと思いで、本総会資料の 48 ページによりますと、役員会で選出して各教会に報告し、直近の総会に於いて承認を得る必要が有るかと思いますが、如何でしょうか？
- **回答:** ご指摘のように、総会申し合わせ事項において辞任が生じた場合は「役員会において後任者を選出する。…直近の総会に於いて承認を得なければならない」となっていますが、小林亜矢子さんは 4/1 より福井教会に転会したため、総会を開催する時間的な猶予がなかったため、後任者の選出、総会承認ができませんでした。本件については今総会において議長団が、役員会より事情の説明を求め、議場に賛同を得るようにしたいと思ひます。

7 頁

- **質問:** 東京パブの件ですが、もし、分かれば、参加人数があつたほうが良いかと思ひます。
- **回答:** 神奈川連合主催の神学校デイへの東京連合からの参加者数については正確に確認したではありませんが 5 名は参加していました。ただ、かなりの人数が参加していたので気づかなかつた方がおられるかもしれません。

8 頁

- **質問:** 規約の変更 2023 年度改正分のところで、5.が抜けていたということでしょうか？その説明が必要かと思ひています。
- **回答:** 2023 年度改正分について、加入については説明していますが、脱退の記載がありませんでした。多摩ニュータウン・憩いの家教会が 2024 年 5 月に連盟を脱退した時に、西ブロック教役者会において、連合においても連盟と同様に脱退の規定を追記した方が良いのではか、とのご意見があり、役員会で審議し、今回提案しています。

10 頁

- **質問:** 下から 5 行目「諸教会・伝道所と共に」ではなく、「3 連合、そして諸教会・伝道所と共に」の方が良いかと思ひますがいかがでしょうか？
- **回答:** その通りです。修正します。

11 頁

- **質問:** 祈りと懇談の夕べは、参加者が伸びず、出席者が固定されているとのことで、この時間帯の変更は出来ないのでしょうか？ 私は日曜日の夜のほうが参加される方が増えるのではないかと思ひますが、今年度しないということになったのかと思ひます。

- **回答:** より多くの方に参加するための工夫という事では、奉仕者や参加者の意見を聴くなどして曜日と時間と曜日の見直しも検討いたしましたが、結局多数意見というのはなく、どの曜日、時間でも必ず不都合な方はおり、変更せずに続けてまいりました。「祈りと懇談の夕べの」の開催は、4月19日を最終回として2025年度は行わない予定です。

12 頁

- **質問:** 伝道委員会報告の中に、教会伝道所訪問と宣教会議のことが記載されています。また、伝道委員会の活動方針「教会伝道所訪問、講演会の開催、連合フェスティバル等」は、本来は役員会のところで、まとめて記載することかと思いますが如何でしょうか？
- **回答:** 「伝道委員会の活動を役員会がサポートする」ので、このような記載になっています。
- **質問:** 「スキル・マッチング」の考えは大変良いかと思いますが、日本語の言葉のほうが分かりやすいかと思いたすがいかがでしょうか？
- **回答:** 議案書に記載していますが、敢えて日本語で表現すると「賜物の活用」でしょうか。
- **意見:** 社会委員会が再会されたことは大変良いかと思いたす。そして、5月3日の憲法フェスティバルが3連合で共催とういうことは大変素晴らしいと思いたす。
- **応答:** ありがとうございます。是非多くの方のご参加を期待しています。

19 頁

- **質問:** 会計報告の2行目と、8行目、14行目のPJという、会計項目はまだ使うのでしょうか？ 壮年連合は使っていませんので。
- **回答:** 東京連合ではかつてはプロジェクト制で予算を請求するようになっており、女性会の予算まるごとではなく、年間を通じての委員会活動と、地区別の活動と、対外関係と3つに分けています。これは連合の会計からの指示によるものと認識しています。

23 頁

- **質問:** 協働教会のところ、「栗が沢」ではなく、正しくは、「栗ヶ沢」です。
- **回答:** 修正します。

25 頁 予算概要

- **質問:** 「2025年度収入をもって・・・」とありますが、これでは、繰越金が含まれているように思われます。そもそも、この記述は、本来は、繰越金を除いた収入で支出を賅うということだと思いたしていますが如何でしょうか？
- **回答:** 一般会計収入 2,368,970 円 > 支出 1,771,178 円、協力伝道会計収入 705,791 円 > 支出 409,237 円 となっていますので繰越金を除いた収入で支出を賅っています。
- **質問:** わざわざ、「委員会が運営を開催できるように開催費用（基本費）として」とありますが、わざわざ「開催費用（基本費）」とする項目を立てる必要があるのでしょうか？ 例えば、委員会活動費で壮年連合、20万円が良いのでは？

- **回答:** 活動を検討する委員会の開催費用を意味しています。活動は総会論議を経て決定され、それに付随する予算も確定すると思われます。委員会は特別な活動はなくても委員会の開催はあると考え、別予算としています。
- **質問:** (下から2行目)「女性委員会は2025年度全国女性連合の総会・・・」とありますが、正しくは、「大井教会で開催される、2025年度女性連合信徒大会・総会の為の援助費を計上していない。・・・」とされたほうが良いかと思っておりますが、女性委員会に確認されたほうが良いかと思っております。
- **回答:** 正式名称で記述するのであれば、「日本バプテスト女性連合の総会・信徒大会」ですので議案書文言を修正します。

26 頁

- **質問:** 昨年も申しあげましたが、東京地方連合の目的は「協力伝道」なものですから、会計も、一般会計と協力伝道会計に分けないで、一緒にしたほうが良いと思っておりますし、分かりやすくなります。そこで、分かりにくい、収入の部の上から5番目の科目と、下から3、4行目の科目は不要となります。そして、下の方の、委員会活動予備費&立替払いという科目は、必要などでしょうか？ 単に予備費で良いかと思っております。
- **回答:** 一般会計は固定的なもの(神学校拠出金、地方連合連絡協議会、地方連合運営などを賄う)ものを分担金で対応しています。協力伝道献金は、2016年4月29日の「東京バプテスト教会連合(東京連合)財務についての答申」に基づき、分担金、献金、会費を以って対応しています。一つにすると会計の混乱を招きかねないと考え、一般会計、協力伝道の区分けにしています。「委員会活動費予備費&立替払い」は最終版では「委員会活動予備費」に変えています。
- **質問:** 委員会基本費と委員会活動費といちいち分ける必要があるのでしょうか
- **回答:** 規約で定めた委員会は委員会を開いて、活動を決めることを想定しています。その部分は基本費をしております。活動の費用は、2016年4月29日の「東京バプテスト教会連合(東京連合)財務についての答申」に基づき、分担金、献金、会費を以って対応し、総会での審議を以って決定されるものと考えています。予算提案書の時点で金額、内容未定のを予備費としておりますが、監査意見で未定の支出はおかしいのではないかというご指摘もありましたので、予備費&立替にしましたが、議案書・改訂版では予備費に戻しております。

27 頁

- **質問:** 女性会のところは、「請求費用」となっていますが、壮年連合のところは「献金要請」という「献金」という文言は、各委員会も、信徒会関連もその代表が拡大役員会の構成メンバーなものですから、分ける必要は無く、規約でも、23条に壮年委員会、女性委員会とありますので、会計処理も、原則として、予算化したものを「支給」ということで良いかと思っております。献金等の事柄はプロジェクト制の名残りで、改めるべきかと思っております。

回答: 東京地方壮年連合規約第12条に、「東京地方バプテスト教会連合からの献金」という収入項目に対応して「献金要請」という文言を当てています。

29,30 頁

- **意見**：ほぼ、監査のご指摘と役員会の応答を了解します。
- **回答**：役員会でフォローします。
- **意見**：監査委員のお働きに感謝いたします。さて、監査報告の2口座間送金の多用について、議場の意見もききたいとのことですので、それに応答の形でひとつ述べるとしたら以下の通りです。参考にいただければと思います。
「振り込みで発生する手数料については、確かになるべく手数料を抑えていただけるとありがたいが、手数料の「額」よりも、活動費の振り込みによる奉仕者(振り込む方も振り込みを受ける方も)の「労力の軽減効果はあるか」という観点はいかがでしょうか。会計もほかの委員も無償のお働きで、御自身の教会や連盟などほかにもたくさんご奉仕があることを覚えます。もし振り込む側・振り込まれる側どちらにとってもその方が楽になるならば、ある程度の手数料発生は、加入教会の分担金の使い道として勿体ないともいえないのではないのでしょうか。」
- **応答**：ご意見承りました。ありがとうございます。

43頁 スケジュール表

- **質問**：5月3日 委員会活動のところで、憲法フェスティバルを入れていただきたいと思います。
- **質問**：11月24日「連合のつどい」ではなく、「連合フェスティバル」としたほうが良いかと思います。
- **質問**：8月21日 連盟関連のところ、全国壮年会連合定期総会（書面）へ訂正下さい。
- **質問**：3月 役員会のところ、議案の承認ではなく、議案の確定ではないでしょうか？
- **回答**：上記追記・修正します。
- **意見**：「社会委員会」の復活を喜んでます。是非とも応援・協力したいと願っています。
- **回答**：ご意見ありがとうございます。

規約の変更

- **質問**：第5条 連合からの脱退の自由・・・新設について 協力を喜ぶ群れ(連盟・連合)として、敢えて「脱退」を新設する意味が分かりません
- **回答**：2023年度改正分については加入については説明していますが、脱退の記載がありませんでした。多摩ニュータウン・憩いの家教会が2024年5月に連盟を脱退した時に、西ブロック教役者会にて脱退の規定を追記した方が良いのではないかと、のご意見があり、役員会で審議し、今回提案しています。

東京バプテスト神学校への支援金について

- **意見**：設置者としての連合からの支援金を増額して欲しい。現在、各教会・伝道所の分担金から80万円のみです。過去の実績、150万円のときもあり。連合の繰越金は、2023～2025年800～890万円・神学校予算2025年は、230万円の赤字予算。
- **応答**：東京バプテスト神学校と話し合い、役員会において検討課題としたいと思います。